

自主企画：岩村城へ行く（岐阜県）

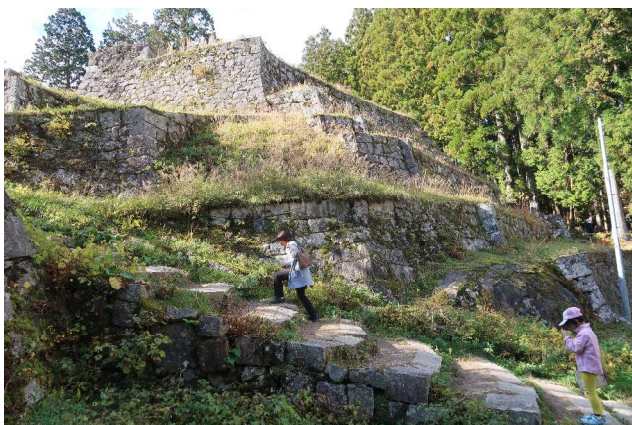
笠井智子

『やまなかま』（泉州労山機関紙、2017.1.9）より転載

<日程>（マイカーにて）11月25日（日）堺6：00－名神・中央自動車道－恵那IC－恵那市岩村－
岩村城登山口10：40…岩村城本丸（717mの山頂）11：25…登山口12：10…城下町散策－帰阪

<参加者>大西清見（CL）・井川浩彰・吉田由美子・杉村玲子・野口達子・森朋子・笠井智子

11月11日には交流ハイクで奈良・高取城へ、一般参加者も多く楽しい山歩きをすることができました。高取城は日本三大山城の一つ、あと二つは備中松山城（岡山県高梁市）と岩村城（岐阜県恵那市）です。岩村城へは昨年（11月）に行き、丁度この時期、NHKの朝ドラ「半分、青い」のロケもあり、城下町は観光客でにぎわっていました。岩村城へは、この秋にもう一度行ってみたいくなり、今回の交流ハイクでも話題になったので会のメーリングで呼びかけました。迫っていました日程でしたが、たくさん参加者があり、楽しい山城と城下町を歩くことができました。（大西）



江戸後期に補強のため継ぎ足した六段壁の石垣壁

交流ハイクの高取城がとてもよかったので、岩村城に興味湧き参加させていただきました。

当日は秋晴れ。参加者7人全員、大西号にて岐阜県恵那市岩村に向かいました。大西さんが岩村観光マップを取り寄せて皆に配っていただきました。

岩村城は標高717mの山頂にある山城で、城へは駐車場のある藩主邸跡からスタート。道は緩やかな石の階段で本丸まで1キロもないので、軽いスニーカーでも歩けます。30分ほど歩くとマチュピチュの遺跡にも例えられる六段の石垣が見えてきて、[おお～マチュピチュっぽい！]と、行ったことはないですが思いました。段々畑みたいな六段の石垣は、普通のお城の石垣とは違った独特な佇まいです。一段一段が低いのですぐに敵に乗り越えられてしまいそうに思いますが、江戸時代に崩落を防ぐ補強のために下段に石垣を継ぎ足して現在の姿になったようです。

お城を下りた後は、城下町を歩きました。古い木造の建物がたくさんあり、お店の装飾などに所々昭和レトロな雰囲気が残っています。NHK連続ドラマの舞台だったそうですが、実際、撮影セットみたいな町並みでした。観光客で賑っており、五平餅のタレが焦げる香ばしい匂いがあたりに漂ってました。うどん処で昼食をいただき、酒蔵や元藍染屋さんを見て、名物のカステラをお土産に帰路につきました。時間の都合で山登りはほとんどなかったのですが、来年は備中松山城を計画されてるとのことですので、また参加できたらいいな、と思いました。（笠井智子）